

教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成26年11月26日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏名		性 別	<input checked="" type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性
	住所	岐阜県 本巣 <input checked="" type="radio"/> 市・町・村 (郡名は記入しない。)		
	年齢	<input type="radio"/> ① 20歳代 <input type="radio"/> ② 30歳代 <input type="radio"/> ③ 40歳代 <input type="radio"/> ⑤ 50歳代 <input checked="" type="radio"/> ⑥ 60歳代		
	情報の種類	<input type="radio"/> ① 意見 <input type="radio"/> ② 要望 <input checked="" type="radio"/> ③ 情報提供 <input type="radio"/> ④ 質問 <input type="radio"/> ⑤ その他		
	回答の希望	<input type="radio"/> ① 教育委員会の回答を希望 <input checked="" type="radio"/> ② 教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。) 地元自治会による小・中学生の国際交流会			
<p>地元の自治会が、「青少年ふれあい会議」で学校並みの「国際交流会」を開いた(11月9日(日)開催)話題を届けます。</p> <p>私の住んでいる本巣市上真桑の八ツ又地区には、県内に4校という日本語学校の中の「スバル学院」があり、二十歳くらいの学生が男女合わせて106人が学び、その学生の中の28人が併設されている寮で生活している。この子たちは、全国でもまれな自治会に所属しており、地域のお祭りやクリーン活動に参加する。公園で寮生たちがサッカーをしたり、町の中を自転車で移動したりと、何かと関わりのあることから、今回の交流会を八ツ又会公民館で企画した。</p> <p>スバル学院のスタッフの方と事前に相談し、学生の日本語の勉強になるように日本語による交流をした。ベトナム人5人、ネパール人4人、中国人3人が参加し、どこの国のどこから来たか、日本の感想、それぞれの特技や将来の職業希望などを紹介してもらった。10月に来たばかりだということに上手に日本語を話す学生もおり、その頑張りぶりも日本の子どもたちの良い刺激になった。</p> <p>自己紹介のあとは、クイズを出してもらった。お国の特徴についての○×クイズ、同じ発音の言葉の意味を考える三択クイズ、中国の漢字熟語の意味を当てるなどである。集まった小・中学生は、比較的よく挙手をして答えていた。学校と違って自治会のことなので、答えた子どもたちには商品のお菓子が出たこともあり、盛り上がった。プロジェクターで地図を示したり問題を提示したりしてもらったので、分かりやすかったことも影響したのだろう。</p> <p>話をしてくれた学生たちの表情は、親しみやすい笑顔が多くて良かった。また地域の中で出会ったときには、子どもたちも今までと違って、あいさつをしたり声をかけたりすることがしやすくなったことだろう。保護者や参加した大人も、スバル学院のことについての理解を深めることができた。日本語学校が地元にあるということを生かした取組ができた。そして、互いの理解を深め合うことができた有意義な会であった。</p>				